

事務事業名 利用者支援事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1798

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030213-01-00
基本事業：	03	地域における子育て支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	急用時等に子どもを預ける場所がある又は人がいる保護者の割合 他の親子と交流している乳幼児をもつ保護者の割合		担当課	子育て支援課
			担当係	子育て支援担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
子どもおよびその保護者、妊娠している方			子育て家庭の身近な場所で、子育てに関する悩みやニーズを当事者目線で一緒に考え、相談しやすい寄り添い型の支援を行い、その子育て家庭にふさわしい支援の利用につなぐ。 子育て家庭のニーズを把握した上で、適切な情報の提供や利用支援ができるように、関係機関や地域の子育て支援団体との連携・協働の体制づくりを行う。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
教育・保育施設や地域の子育て支援サービス等を円滑に利用できるように支援する。 子育て支援関係機関や地域の子育て支援資源の情報収集および連絡・調整、連携、協働の体制づくりを行う。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
相談延べ件数		件	532	1,081	500	1,000			500
5. コスト									
事業費		計	千円	2,392	2,287	2,358	2,742		
		国	千円	797	786	786	914		
		県	千円	797	762	786	914		
		地方債	千円			0	0		
		その他	千円			0	0		
一般		千円	798	739	786	914			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	800	809	807				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	3,192	3,096	3,165	2,742			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		利用者支援事業の周知と、子育て家庭の悩みやニーズに必要な子育て支援サービスの情報収集及び連携体制づくりに努めている。 地域で活動している子育てサロンやサークルなどを訪問し、活動の助言や子育て家庭の悩み等の相談に対応した。 平成30年度から、年に1回、地域主催の子育てサロンを対象とした交流会を開催し、情報交換や地域サロン相互の連携推進に努めた。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり						
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
子ども・子育て支援法第59条第1号に基づく事業。 子育て家庭や妊娠している方のニーズに応じた支援を自ら適切に選択することは必ずしも容易でなく、自らのニーズ自体を的確に認識していない場合もあるため、ふさわしい支援につなぐことが重要であり、当事者目線で寄り添い型の支援が有効な手段である					子ども・子育て支援交付金対象事業				